

神樹の会会報

No. 43

平成9年12月18日

発行所：神樹の会

発行人：宮脇 テル子

本部事務所（六甲作業支援センター内）
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533

六甲作業支援センター
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533

明芳デイサービス
〒654 神戸市須磨区大田町6丁目4-4 ☎735-8835

垂水作業所
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎782-9675

福祉の店“いたやど”
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎733-2477



ふれあったね 心とこころ

ありがとうチャリティーバザー



▲これはいいわね。ちょっと見せて。はい お安くなつてますよ。（神戸新聞社 提供）

第26回神樹の会バザーが10月30・31日にハーバーランドスペースシアターにて盛大に開催されました。震災後会場を移してから早くも三回を数え、バザーを心待ちにして下さる方も増えて定着しつつあるようです。本年度は寄贈品の量を考え、新しく委託品販売を導入しました。バザーの収益金は現在の各事業所の活動を支え、将来の重度障害者施設建設のため積み立てられます。

ご支援ご協力に心より感謝します。

卒業後のゆとりある生活の場を

神樹の会会長 宮脇 テル子

第二十六回神樹の会バザーが本年度も多額の収益を上げ、無事に終えることができました。混沌とした社会情勢にも関わらず、神戸市幼小、中、高のPTAの方々から、また企業や一般市民の方々、そして会員の皆様から多くの金品を頂戴できましたことを心よりお礼申し上げます。そしてバザー二日間は広い会場にいらっしゃるお客様をお迎えすることができ、なごやかに買い上げ下さいましたことは、感謝でございます。会員の方々は二、三か月前からの用意に始まり会場での販売まで本当にお疲れさまでした。例年のことながら会員の心あわせての一致協力、また友生・垂水両養護学校の先生方、賛助会員のご援助があつて無事に乗り切ることができました。

収益金は、養護学校卒業後のゆとりある生活の場の用意にあてられることになっていきます。長年の念願でありました北神地区に小規模作業所を建設中で、来年早々にスタートの予定です。また兵庫区にも小規模作業所を準備中であります。新しい試みを積極的に支援することは、巡り巡って一人一人のプラスになり、障害者を取り巻く社会の活性化に寄与することになる、ということをお私達は改めて認識し、それを育てていかななくてはならないと思われまふ。

《第26回バザー収支報告》

収入の部		支出の部	
第1日目売上	4,146,161	会場使用費	205,800
第2日目売上	1,866,900	会場設営費	542,850
会場募金	4,233	文書印刷費	124,749
寄付金	1,409,927	値札及梱包費	89,675
		手芸材料費	31,545
		通信費	155,740
		事務費	51,074
		交通費	156,516
		雑費	289,385
計	7,427,221	計	1,647,334

差引収益 5,779,887円

理事長感謝状

おめでとうございます

去る九月五日に神戸文化ホールで行われました平成九年度神戸市社会福祉大会におきまして、次の方々が神樹の会推薦により社会福祉協議会理事長感謝状を受けられました。

（敬称略）

☆奉仕活動の部
清水伊津子 小西靖郎
土居美千代 川島節子

☆金品の部
西村良平 佐々木道雄
河本和



ひととき

ご存知ですか？ こんな施設

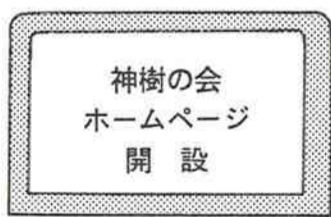
ひょうご身体障害者デイサービス 昼間一時保護

★場所：キャナルタウン中部在宅障害者センター 3F
兵庫区駅南通5丁目1-1

★利用時間：午前9時～午後7時（平日）
午前9時～午後5時（土・日・祝日）

★休館日：火曜日

★問い合わせ・申し込み：☎672-6489



神樹の会
ホームページ
開設

URL（開設場所）
<http://www.marin.or.jp/shinju/>
入力は半角の小文字で行ってください。

ヤングフェスティバル

日時 平成十年二月八日（日）
午後一時～三時四十五分

会場 神戸市立勤労会館
七階 大ホール

参加費 五〇〇円

神樹の会の青年を対象として開催されておりました「若者の集い」が、今回装いも新たに「ヤングフェスティバル」と名称も変えて計画され、左記の通り催されることになりました。より多くの若者の会員に、お互いの親睦をはかり、そして歌やゲーム、演奏など楽しいひとときをボランティアさんと共に過ごしていただこうと思っております。たくさんの方々のご参加をお待ちいたします。

見に来て下さい
僕の作品 私の作品

『第5回 ゆうすい希望展』

日時：12月23日（火）
～28日（日）
午前11時～午後6時
（最終日は午後5時まで）

場所：ギャラリーミウラ
神戸市中央区中山手通1-8-19
三浦ビル1F ☎391-2665

新年会

日時：1月25日（日）
午後1:30～4:30頃
場所：第一楼 ☎331-0031
（神戸市役所第2庁舎西側）

楽しいひとときを過ごしませんか
多数のご参加をお待ちしています

Go Sign 夢



18年間神樹の会独自で運営してきた垂水作業所の移転が決まり、北神地区、兵庫区に小規模作業所が新たに計画されています。それぞれの内容をQ・A方式で紹介いたします。

Q 北神地区に福祉ゾーンが出来るって聞きましたか？
A 地域の市議員さんや先生、在校生の皆さんと共にお話を伺いましたが、完成にはまだ時間がかかるということでした。

Q それでは北神の卒業生の進路はどうなっているのですか？
A 今までは施設・作業所・デイサービスに、遠くても車で通っていましたが、子どもの体調のこともあり、どうしても「地域で生きる場」が欲しいとの願いが強くなりました。

Q それで小規模作業所が設立されることになったのですか？
A デイサービスは法人でなければダメということなので小規模作業所になりました。幸いにも土地提供の協力者が得られ、役員会で作業所設立に総意を得ることができました。



▲建築中の北神小規模作業所

聞こえますか 希望のあしおとが

人達の温かいご支援を頂いて、皆で力を合わせて子ども達の笑顔あふれる「生きる場」を目指してまいります。

Q 北神にみんなが集える場を！という長年の願いが叶ってよかったですね。
A 「今までと変わりない運営を！」

Q 垂水作業所が立ち退きになり移転先が決まったそうです。
A 新多聞下水処理場跡地に建設中の西部在宅障害者センター内に平成十年十月頃移転の予定です。

Q 移転先を求めてみなさん八方手をつくして探しておられ、西区にも候補地がありましたね。
A 神樹の会垂水作業所として続けていきたいという願いもあって他にも探したのですが、結果的に西部在宅障害者センター内へということになりました。

Q 最初は60坪の一室にという話でしたが現在の広さの半分以下になり活動ができていくるので、市の方が配慮下さって、他の場所にもスペースを頂けたことになりました。
Q よかったですね。そこでは作業所としての内容は変わらないのですか？
A はい。運営は神樹の会がするという形になります。だから作業型デイサービスとしてですが、今までと変わりなく運営できますのでご安心下さい。

Q それでは六甲作業所と同じ形態になるのですか？
A 今の作業所では神樹の会のバザーなど、西方面の活動拠点にもなっていました。そういうのはどうなるのですか？
A 新しい所と同じようにできれば助かるのですが、これからの課題です。

Q 新しい所には何か希望がある気がしますが、前向きに歩んでいきたいですね。
A 兵庫区にも小規模作業所が出来ると聞きました。

Q 建物を貸して下さる方がるので、利用希望者を募り市に認可の要望を出している所です。
Q もし認可されなかったら…。
A その場合でも神樹の会が新卒業生・在宅者のために運営していく予定です。

Q いつも夢を託せる神樹の会であるよう願っています。

古箏演奏に魅せられて

去る十一月十三日、神戸外国倶楽部に於いて、七十四名の参加のもと、OBのお母さん方の懇親会が催されました。今回は高三のお母様もお招きしました。

前半は、蔡愛琴さんによる古箏とピアノの演奏会です。奏者による日本の琴との違いの説明もあり、古箏の持つ中国六千年の力強い不思議な音色に、全員魅せられてしまいました。後半は、昼食会で途中プレゼンテーション等もあり、談笑を交わしながら、ひとときでも魂にひびく音楽に触れ、豊かな時をお母様方とも持てたことを喜んでいきます。



感謝

平成九年七月から十月までに次の方々より尊いご寄付を戴きました。
南筑高校インターアクト様
抱江みち子様 匿名様

★ 念願かなった宿泊訓練



▲夕食の準備と町への散策に いざ出発!!

かねてよりの願いであったレスパイトを兼ねた宿泊訓練を、去る八月二十三・二十四日の二日にわたって実施しました。何しろ初めての試みで多少の不安もありましたが、物心共に支援頂いた障害福祉センターの所長、いろいろ相談に乗って頂いた友生養護の先生方、ボランティアさんに支えられ、『家族から離れて生活する。ボランティアさんの介助に自立へのステップとする』を目標に自分達で考えたプログラムに沿って過ごしました。

反省会では次回のことに話が発展するほど心地よいものであったようです。無事に行事を終えることができた感謝いたします。

(訓練教室 東・西)

我が神戸ブルーサンダースは十一月二日、東京遠征交流試合に挑戦し、二戦二勝の好成績で優勝しました。全員疲れもみせず、試合後の交流会を楽しみ、来年二月に神戸で開催される全国大会について大いに話が盛り上がりました。今回の優勝でAリーグ昇格の朗報もあり、大いに闘志を燃やしています。我れと思う方、ぜひご参加を!!

葬儀について

室之園 照雄

組み合わせている両足の甲から爪先にかけて痺れが段々きつくなっていく。意味不明の読経に眠気を催しかけてくる。と、ぐあーんとドラの大音響。はっと我に帰る。久しく「正座」したことの無い者には耐え難い。仏になった故人は生前信仰のことなど何も話さなかった。

ところが葬儀は「仏式」。人間、死の間際に宗教に帰依するのだろうか。ふだん何の信仰心もないのが葬儀だけ借りよにお経を唱えてもらう。こんな葬儀は嫌だ。僕の時はどうすべきか。

人間、生まれてくる時は自分の意思とは無関係である。人生最後の儀式は

ローリングバレー東京大会へ

我が神戸ブルーサンダースは十一月二日、東京遠征交流試合に挑戦し、二戦二勝の好成績で優勝しました。全員疲れもみせず、試合後の交流会を楽しみ、来年二月に神戸で開催される全国大会について大いに話が盛り上がりました。今回の優勝でAリーグ昇格の朗報もあり、大いに闘志を燃やしています。我れと思う方、ぜひご参加を!!

しあわせの村に誕生して もう十年が...

社会福祉法人神戸明輪会並びにワイクホーム明友創立十周年記念式典が、去る十一月八日(土)しあわせの村内のシルバークレッジで行われました。

松川理事長のご挨拶で始まり来賓のご挨拶、授産事業協力企業及び協力ボランティアへの感謝状贈呈がありました。そして設立当時からの十年間にわたる功労に対して、牧野前理事長・高井前施設長が受賞されました。

舞踊、歌声サークルの出演の後、神樹の会有志で「山のいぶき」(竣工式を祝して歌った曲)と「風がはこぶもの」の二曲を声高らかに歌いあげました。

自分の意思で行いたい。読経の間、こんなことを考えた。参加者には、椅子を用意して全員に着席して頂き、宗教色は取り入れない。式次第は次のように行うこと。

- ・司会者「ただ今から〇〇さんとの永遠のお別れ会を行います。ご冥福を祈って一分間の黙禱を捧げて下さい。」
- ・「黙禱」ありがとうございました
- ・次にBGM(マズナーのタイス瞑想曲等)を流し、式次第に曲目を印刷して配布する。
- ・本人が生前録音した「お別れのご挨拶」をBGMに乗せて式場に流す。
- ・適当な人に格式張らない「送別の言葉」と弔電披露後、終了。
- ・社会的にどんな立場になっても、こんな具合に人生最後の暮引きとして考えた。(昭和四十五年)

友正養護学校卒父親

訃報

平成九年七月より十一月までに次の会員の方々が亡くなりました。心よりお悔やみ申し上げます。

抱江 篤太郎様 (昭和四十九年度卒)
抱江篤子さんの父親

大谷 光範様 (平成二年度卒)
神戸市立垂水養護学校卒

小谷 績様 (昭和五十二年卒)
小谷彰子さんの父親

飯沼 雅祥様 (昭和六十三年卒)
神戸市立垂水養護学校卒

鎌田 充弘様 (昭和五十八年度卒)
神戸市立友生養護学校卒

下條 菜穂様 (友正養護学校 幼稚部)

あしがき

今年も残すところわずかとなりました。今回の会報は、皆様にも少しでも希望のあしおとが聞こえるようお願いいたしました。ご執筆にご協力いただいた方々に心よりお礼申し上げます。どうぞよいお年をお迎え下さい。

(田村 宮口 宮崎 村山 西村 日高 黒田 松岡 小野 宮脇)